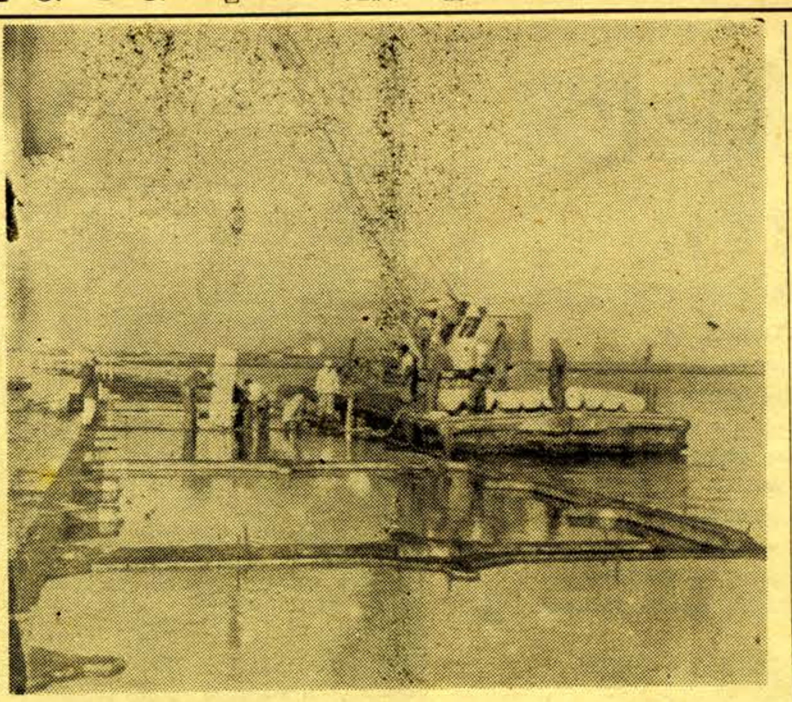
（毎月1日・15日発行）定価 一部 5円　昭和28年6月10日 第三種郵便物認可　（第202号）

とまこまい

苫小牧市役所
編集発行人 新岡正敏
印刷所 苫小牧民報社

一九五九年の新春を寿ぐ



東防波堤延長工事におけるケーソンの合端コンクリート据付け
—苫小牧港外にて撮す—

迎〜春〜譜

小池豊子

昼の陽(ひ)の部屋に及びて初春の濃紫の衣(きぬ)が眼にしむ
嶺々は今朝(けさ)一どきに白くなりおのづからなる冬は来にけり

伊勢正勝

劫初のおごそかにして朝陽(あさひ)さす樽前の嶺の雪のかがやき
朝光(あさかげ)のくれないにほふ寂(しづ)けさにこのひととせの幸ほふごとし

とまやの除夜　浦本堅治

除夜のかね　粉ゆきふきこみ　炉火さかん。
つつがなき　子らのねがおに　除夜のかね。

港灣予算特別会計に編入
臨海工業地帯として発展の基礎できる

市長 田中正太郎

市民の皆さん、新年おめでとうございます。

輝かしい希望に満ちた昭和三十四年の新春を迎えられましたことを心からお祝い申上げますと共に、昨年の市政に賜りました絶大な御支援御鞭撻に対し深く感謝の意を表する次第であります。本年最大の問題でありました王子争議も幸いにして年内に円満な解決をみましたことは誠に御同慶の至りでございます。

さて、過ぐる一年を顧みますとき思い出も数多くありますが、中にも七月皇太子殿下の御巡幸を市民こぞって御奉迎申上げ、更に親しく市中を御覧頂きましたことは忘れ得ない感激でございました。又市政の面においては、市制施行十周年記念行事をはじめとし一般事業の実施量も相当数に及び、これに対する市予算もかつてない膨大な額に上りましたが、一面市財政は極度に歳入の減少を来したため、未だ実行し得ないものも生ずる等、非常に多難と言うべき一年であったのであります。こうした中にも、市発展の最高目標として皆様と共に真剣な努力を続けて参りました工業港につきましては今夏苫小牧港開発株式会社の設立をみ港湾予算も特別会計に編入せられ従来に数倍する巨億の国費が投入されることに決定をみたのでありまして、すなわちこのことは当市が将来臨海工業地帯として発展すべき基礎を確立したものであり、相共に衷心から喜びに堪えないところであります。これひとえに関係官庁の御熱意によることは勿論でありますが、今日まで御奔走を頂いた地元選出代議士をはじめ関係代議士並びに道議会、市議会議員及び苫小牧港開発株式会社関係各位の格段の御尽力と御援助の賜であり誠に感謝に堪えないところであります。年の初めよりこうした快事に始まります今年こそ、願わくば私共市民にとって良い年でありますよう念願するものでありますが、今秋におきましては港湾に関する諸問題をはじめ、我々の最も身近な問題である文教、福祉更に産業、土木、都市計画等その他多くの懸案並びに緊急を要する施策の累積であり、更に逼迫する財政事情等をも思い合わせますとき本年は大きい希望の中にも重大な時期に際会していることを痛感いたすのでありまして、新年を迎えるに当り覚悟を新たにし、これに対処するの心構えをもたなければならぬと存ずるのであります。

私は、この諸問題について、皆様の御支援の下に今後共全力を尽す所存でありますのでどうぞ一層の御協力をお願いいたす次第でございます。

以上簡単ではありますが、年頭に当り所感を申し上げ、且つ皆さんの御多幸をお祈りして御挨拶といたします。

築港 画期的進展へ
真に理解し 助け合う大切な年

市議会議長 渡辺広継

市民の皆様明けましておめでとうございます。

私も明けていよいよ七十才を迎えることになりましたが、この年々の変り目に至り、かのじようじようとしてひびく除夜の鐘もやがてや鳴りを沈め、むつ時程の沈黙と静寂の中に、ほのかに明けて来るこの元旦の朝焼け雲の清々しさは誠に忘れることの出来ない神々しい気分であります。

過ぎ去った年に、たとえ悲しみや憂きことがあろうとも、今年こそは輝かしく幸福であれと祈る心持は人情の自然であろうと思うのであります。

さてふり返りまするに、かの終戦以来画期的な躍進を続けて参りました本市も今や『工業港苫小牧』として、全国的に脚光を浴びて来たのでありますが、更に又昨年八月『苫小牧港開発会社』の発足を見るに至り、その初代社長として財界の巨頭であられる伊藤保次郎氏の就任を得、また重役陣にはそれぞれ有力なる各位の御協力があり、誠に順風に帆を上げた感があったのでございますが、今回政府の新年度予算編成に当り、市長及び市議会の港湾委員の各位と去る十二月中旬に上京、本市選出の篠田、西田両代議士を中心としてその他関係各位の協力の下、当局に運動を展開いたしましたところ、十二月二十三日夜半に至り、第一次内示案は一応四億円ということが判明いたしたのでありまして、加えて苫小牧港を特別会計に組み入れることに相成ったのであります。予算額の四億円は昨年の一億五千五百万に比較するに、約二・六倍に当りますが、私共の当初運動目標は更にこれを二、三割上回る額でありましたが、然しながら全国の港湾予算をにらみ合わせるとき、まさに画期的なる政府の処置と一応了察されるのでありましてこの処遇に対しては感激の外ありませんが特に特別会計に組み入れられたことは今後完成まで継続事業として行われることが確約されたと申し上げて過言でありません。ここに重要なる意義を見出すものでありまして、この喜びは何をさておいても、市民の皆様に御報告申し上げなければならぬ点と存じたのでございます。

昨年は皆様も御承知のとおり本市の十周年でありましたがたまたま北海道博覧会の開催に伴って皇太子殿下が遠路はるばる御来道され、本市も親しく御視察の光栄に浴して十周年の意義を更に一段と深めた次第であります。考えて見まするに、市として誕生以来昨年の十周年をもって一応第一段階の試練を終えたという感がいたしますが、次に来るべき第二段階の第一歩である今年は誠に重要であることが予測されると共に一面希望多き年と申せるのであります。

すなわち最近仄聞いたしまするに、昨年親しく御来道された皇太子殿下にはお目出度い御婚儀の式典が五月ころ執り行われるとのことでありまして、これはわれわれ国民挙げての大慶事と拝察されるのであります。

本市としては、前述のとおり多年の懸案事項である港湾築設に画期的なる進展が予定されるのでございますが、さて一面ひるがえって見ますると中央の政局は現在、保守、革新を問わずただならぬ空気をはらんでいるのでありまして今回の上京に徴しても、身近に迫る緊迫感があったのでございます。これに加えるに、本年四月は新地方制度発足以来第四回目の地方選挙が行われるのでありまして、この選挙こそ、民主政治の基盤でありますから、これまた中央の政局に劣らぬ重要事項と申さねばなりません。従って市民の皆様の主権の行使如何によっては大きな動きがあると思うのであります。以上二、三を取上げて見ても本市として第二段階第一歩の年にふさわしい重要事項が山積しておりますが、これらのことを意義あらしめるには、また成功せしめるには何と申してもお互が真に理解し合い、助け合うことであろうと存ずるのであります。年頭のこの清々しい気分を大切に持ち続けると共に真実の理解を得て協力し合うことを誓いたいものであります。

ここに新春を迎え一言御報告と所感の一端を申し述べて御挨拶に かえる次第で あります。

事業も漸く軌道に
一段のご理解とご協力を

苫小牧港開発株式会社々長 伊藤保次郎

苫小牧市の皆さん明けましておめでとうございます。

ここに昭和三十四年の希望に充ちたまことに輝かしい新春を迎えられましたことを祝福申上げます。昨年は当社の設立につきまして格別の御援助御協力を頂きまして衷心よりお礼申上げます。御承知のように当社は苫小牧工業港築設促進のため政府当局の要請並びに御市の強い要望によって設立を見たのでありますが発足わずか四カ月という至って日も浅いうちに改暦をむかえましたが、御市の絶大なる御協力を得て事業も漸く軌道にのつて参りました。又新事務所への移転も終え、いよいよ事業所の体制を整えましたことを深く感謝申上げます。

然しながら工業用地造成に伴う用地の取得一つを考えて見ましても膨大な地積とこれに伴う折衝並びに農地転用の諸問題等をかかえその事業はまことに複雑多岐にわたりまして市理事者、市議会議員或いは農業委員の方々はもとより市民の皆さんの絶大なる御協力なくしては何一つ満足に遂行し得ない難しさがございます。幸いにして工業港の予算は熱意ある御市の運動並びに関係者及び当社の努力等によつて政府当局を動かしこの度港湾特別会計設定の内定を見ましたことは誠に御同慶に堪えないところでございます。

既に御承知の如く当社は石炭の道外積出と臨海工業地帯の造成を行うことを目的といたします。石炭の積出については苫小牧港第一期計画完成後直ちに積出施設を整備して北海道の石炭の増産に備えたいと考えておりますが、臨海工業地帯の開発はいうは易く行うは難いのたとえの通り十年二十年否三十年以上の長期にわたる忍耐と努力があってこそ成果が挙がるものでありまして、当社としましてはこの長い試練と苦闘に堪えて奮闘する所存でありますが、同時にこの点皆様の深い御理解と御協力を切に期待いたします本年は工業港の築設に巨歩を踏み出す年であると同時にこれに付帯する当社の事業も一段と発展を見ることを所期しております。

前述のとおり当社は苫小牧市の発展に寄与することを最大の目的とするいわば皆さんの会社でありますので、何卒絶大なる御協力を賜りますよう年頭に当りまして切にお願い申上げる次第でございます。

苫小牧市常住人口調査員各位

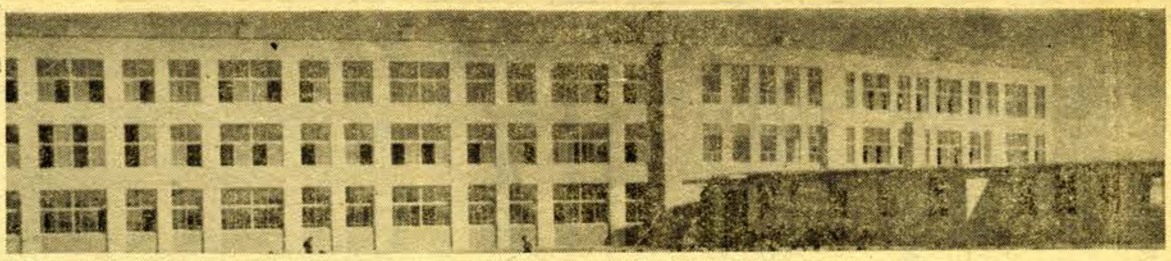
九月十五日全市一せいに行われた、苫小牧市常住人口調査に際しましては、各位業務ご多端のところ、複雑多岐にわたる困難な調査事務に、格別のご協力をいただきましたが、お蔭をもって、このほど調査事項一切の基本集計を完了し、貴重なる統計成果を収めるとともに、基本選挙人名簿の調製を行うことができました。基本集計の一部は別掲（四面）のとおりです。右略儀ながら紙上をもって衷心から厚くお礼申し上げます。

苫小牧市長 田中正太郎
苫小牧市選挙管理委員会委員長 工藤政治

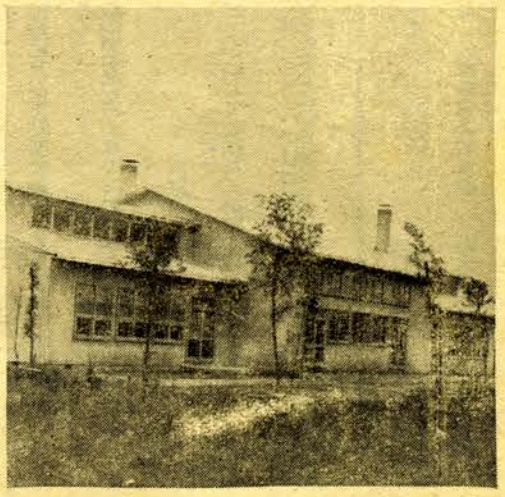
…に輝く郷土

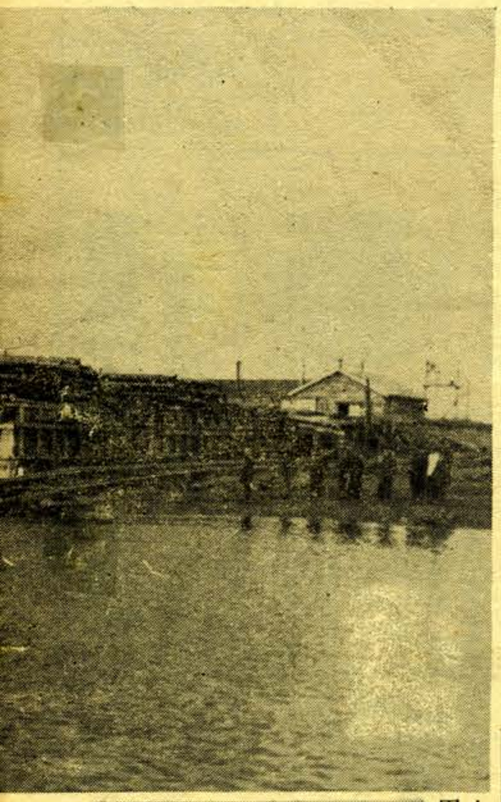
…の跡をたどつて……

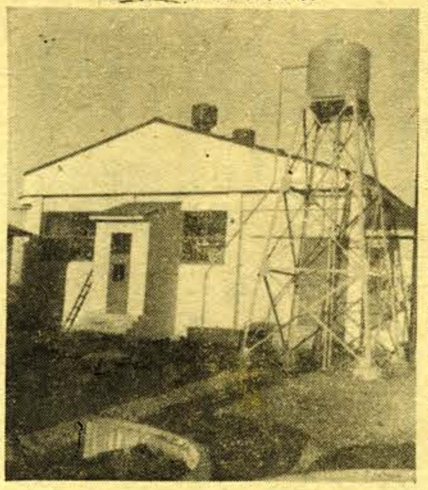
…ある。五月の総選挙　六月の自動式(ダイヤル式)…卓球選手権大会　長期にわたつた王子の無期限スト…場操業開始　第十回全道都市柔道大会　十月のウト…ても十指に近い。一方市政の面でも写真の如く目ま…記念式典をあげ　九月は港湾背後地に理想的な工業…発展の重大なカギをにぎるものとして市民の期待は…〃(苫工高裏)も重大な意義をもつている。臨海工…やつてもらうことになつたものである。つぎに特筆…示され　特別会計への繰入れによつて継続事業とし…けられるという　今までにない希望に満ちた新春を

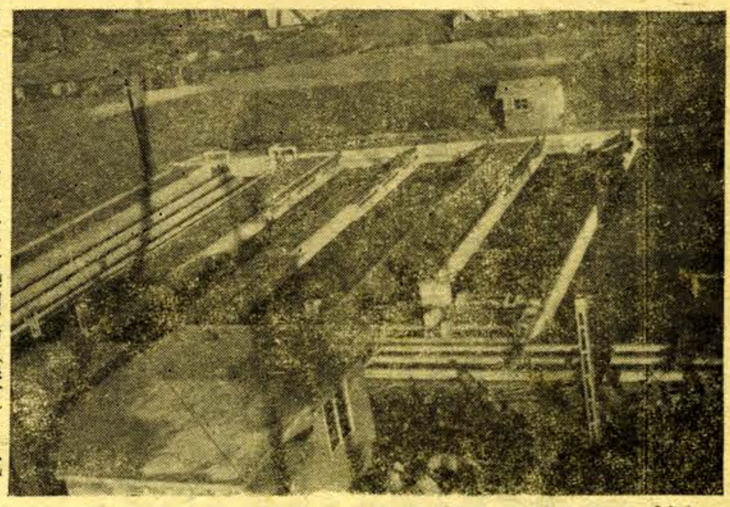

立派にできた緑小学校

さいきんできた弁天地区第10号明渠排水工事

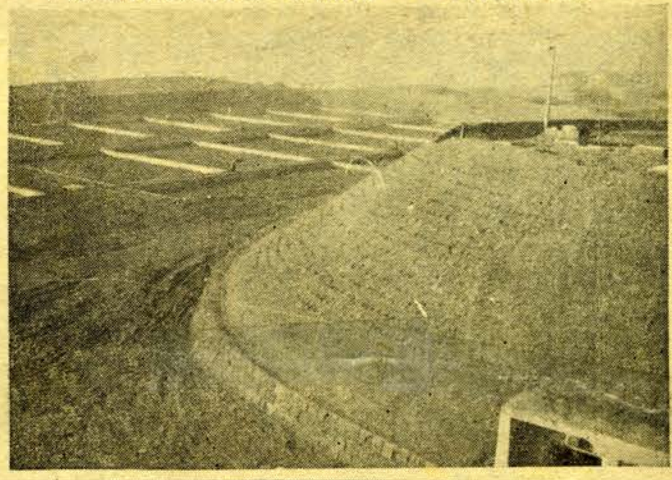

山手町の市立苫小牧幼稚園


昭和33年最後(第17号)のケーソン進水

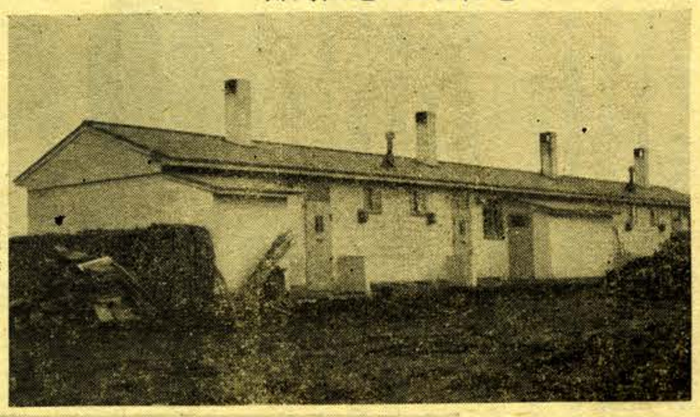

旭町の市営屠畜場


完成した下水道終末処理場(浜町)の沈澱池、消毒槽とポンプ場(手前の建物)

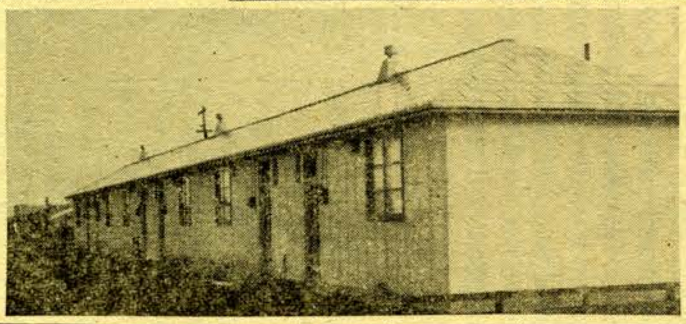
下水道終末処理場の消化槽(右)汚泥乾燥床(左)

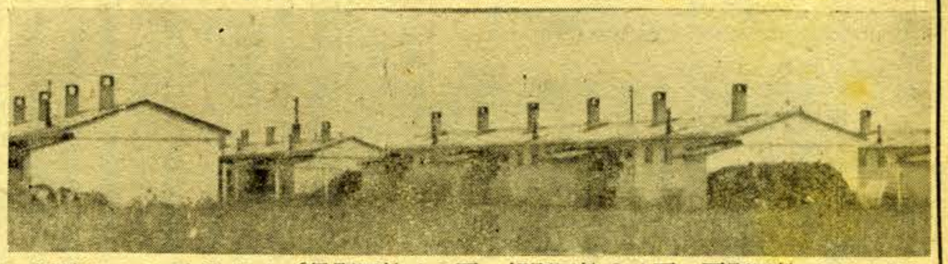


錦岡団地の公営住宅



大通りの店舗併用住宅(公民館隣り)


西町の身体障害者住宅12戸


新築された公営住宅(緑町団地40戸　旭町団地24戸　西町団地14戸　錦岡団地4戸　勇払団地14戸)　緑町団地

…うございます。　昭和34年

苫小牧市役所

市長	田中正太郎
助役	大泉源五郎
収入役	荻野大五郎
総務部長	新岡正敏
工営部長	秋田帯刀
総務課長	本山繁雄
財政課長	山下真
税務課長	池田元治
保健課長	勝山正三
商工水産課長	秋保武夫
農林課長	伊藤一男
交通課長	柏木三治郎
土木課長兼都市計画課長	高野利雄
建築課長	後藤弘義
水道課長	吉田篤郎
福祉事務所長	森岡一男
企画室次長	荒川忠男
勇払出張所長	秋元重則

苫小牧市議会

議長	渡辺広継
副議長	藤原博弥
総務委員長	佐々木瞭司
〃副委員長	山崎勝雄
文教厚生委員長	遠山五十二
〃副委員長	市岡吉男
産業経済委員長	格地正都
〃副委員長	本間敏宰
施設工営委員長	松原沢光
〃副委員長	竹田鉄男
工場誘致特別委員長	塚田重
〃副委員長	田村繁
港湾促進特別委員長	相武吉治郎
〃副委員長	中村重信
総務委員	中村繁雄
〃	深沢正男
〃	中橋隆平
〃	海堀つとむ
〃	蠣崎蔵治
〃	合坪正三
文教厚生委員	須佐惣太郎
産業経済委員	田中創吉
〃	高坂永松
〃	丹羽秀雄
〃	鳥越兼次郎
〃	五十嵐泰
施設工営委員	菊地善吾
〃	岩本三郎衛
事務局長	篠原金治郎

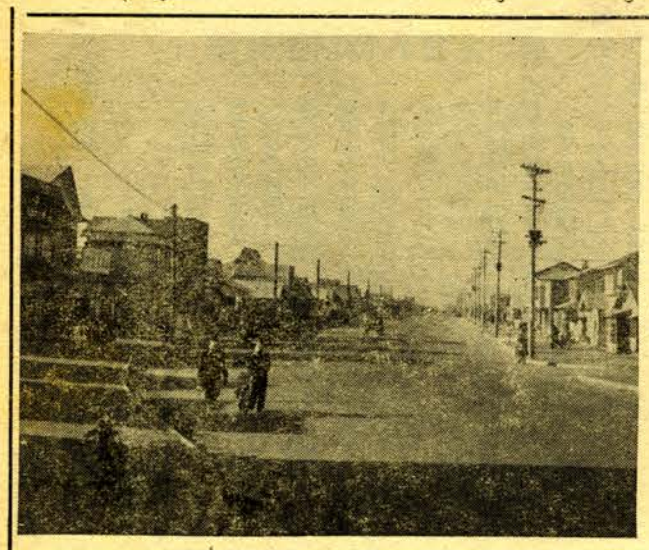
苫小牧市教育委員会

委員長	小野貢
委員	瀬戸藤市
〃	川村武夫
〃	荒田俊夫
教育長・図書館長・公民館長	森田勇

明るい希望に

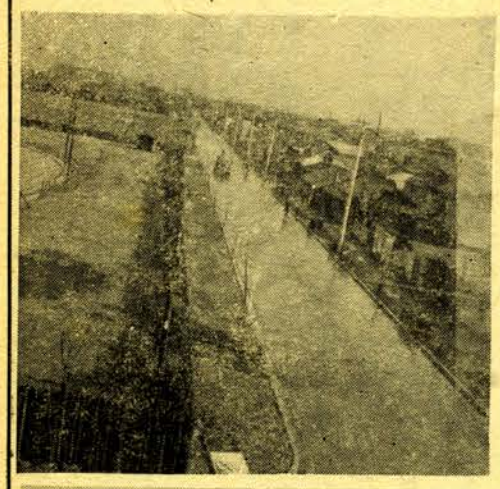
……目ざましい建設譜

思えば昨年は多事多端な年であつた。誠に印象深いものが
電話機実現　七月の皇太子殿下ご来苫に引続き全日本軟式
突入　八月には東洋一の生産を誇る岩倉組ホモゲン第二工
ナイト温泉出現十一月の札幌即時通話開始などざつと数え
ぐるしい進展ぶりを示したほか　八月に盛大な市制十周年
地帯造成を目ざし〃苫小牧港開発株式会社〃が新発足　市
大きい。また十月開設された〃苫小牧土地区画整理事務所
業地帯造成と宅地開発のため　五年計画で道に区画整理を
大書すべきは　さいきん苫小牧港の来年度予算四億円が内
て認められる明るい見とおしがつき　築港促進に拍車がか
迎えたことである。



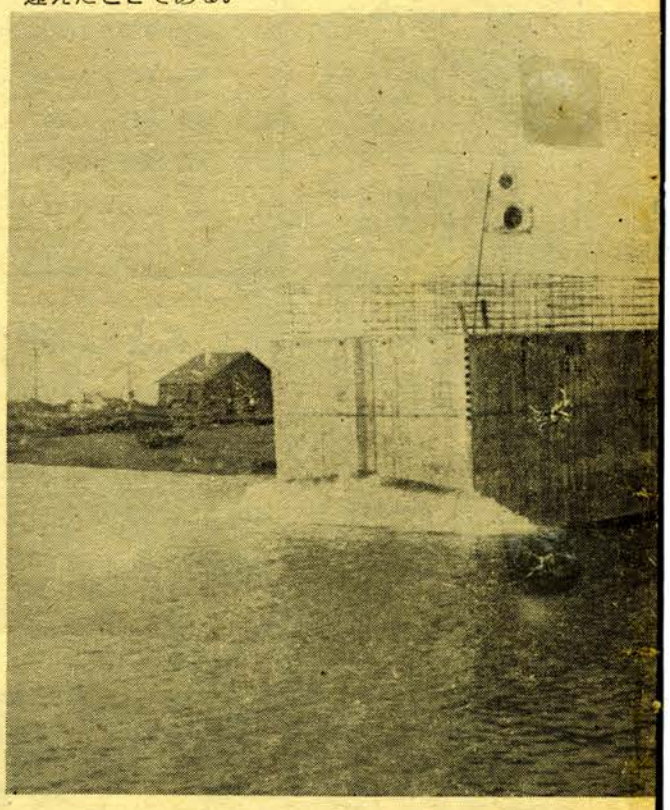
舗装した元町の国道36号線

8月15日盛大に行われた市制10周年記念式



舗装した三条通り

舗装した鈴蘭通り

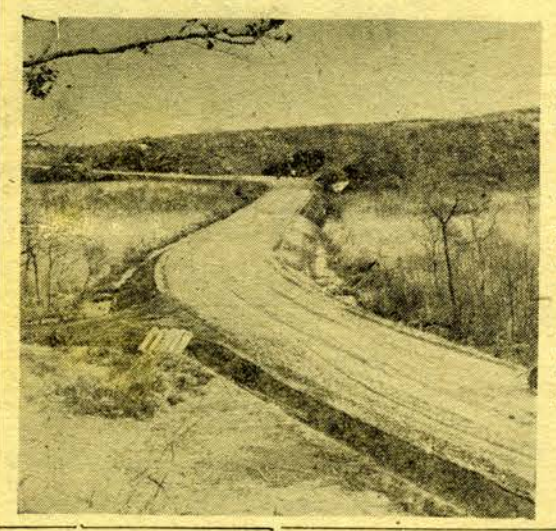


樽前山7合目の市営バス停留所付近にできたヒユツテ

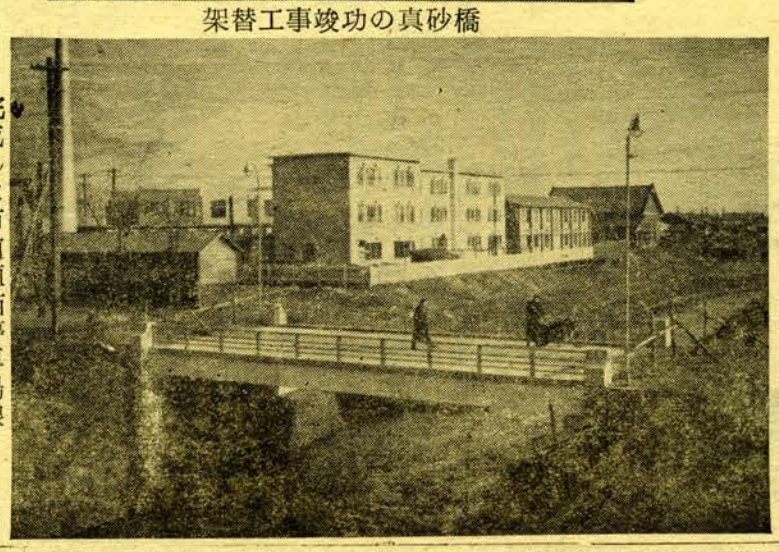
運行開始した樽前山の登山バス

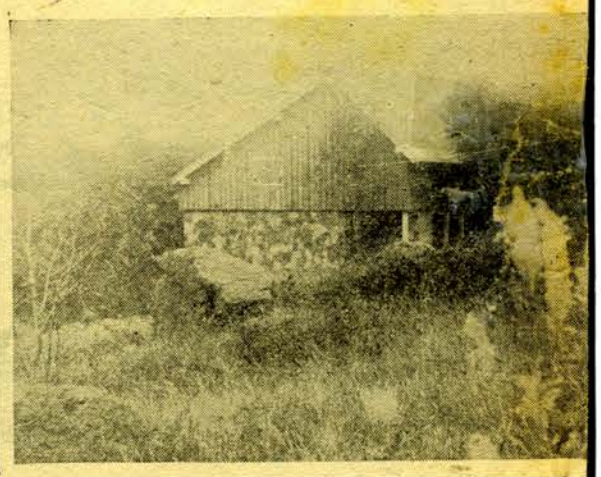
埋め立てした新川通り

架替工事竣功の真砂橋



完成した市道植苗停車場線





1959　あけましておめでと

苫小牧市監査委員
〃監査委員　菊地善吾
関口清

苫小牧市固定資産評価審査委員会
委員長　中原伊勢蔵
委員　山崎福二
〃　蔦森春明
〃　三木義郎
〃　坪内圭二
〃　藤田隆一

苫小牧市選挙管理委員会
委員長　工藤政治
委員　万谷直吉
〃　荒沢哲翁
〃　井上光枝

苫小牧市農業委員会
会長　高坂永松
外委員職員一同

苫小牧市公平委員会
委員長　竹本清八
委員長代理　先田秀吉
委員　鷲津吉雄

苫小牧市社会福祉協議会
会長　菊地善吾

日本赤十字社苫小牧地区
地区長　田中正太郎

北海道共同募金会苫小牧市支会
支会長　渡辺広継

苫小牧市民生委員協議会
会長　加藤虎雄

苫小牧市消防本部
消防長　堀江政之

苫小牧市消防署
署長　堀江政之
次席　角田一郎

苫小牧市消防団
団長　門脇松次郎
副団長　板谷信吉
〃　成田卯喜次郎
本部長　錦戸正一郎

苫小牧市立総合病院
院長　矢倉安太郎
副院長　牧田茂雄
事務長　押切三郎

苫小牧市立自動車学校
校長　新岡正敏
教頭　外山聰雄

緑町、旭町の人口伸びる

減ったのは王子西部、王子山手區

常住人口調査結果

九月十五日現在で行われた市常住人口調査の結果は、本紙ですでにお知らせしたとおり一万一千九百四世帯の五万五千八百二十三人でしたが、この地域別（町別部落別）人口の内訳はつぎのとおりで、一番ふえた地域は緑町の八百八十六人、これに旭町、王子中部が続き、また一番減ったのは王子西部の二百八十六人で、つぎは王子山手、王子東部の順でした。これら増減の大きな原因は、さいきん緑町や旭町が住宅街として急激に発展してきたことまた王子がアパートなどを建てたためとみられております

町部落別	世帯数	常住人口	前年対比	町部落別	世帯数	常住人口	前年対比
樽前	135	770	△25	高丘	75	312	21
錦岡	258	1・340	△28	中野	169	786	186
糸井	111	602	20	緑町	1・234	5・160	886
丸山	41	180	△21	木場町	357	1・611	103
植苗	136	703	△76	山手町	256	1・169	95
柏原	75	393	8	西町	454	1・901	18
静川	29	116	6	西弥生町	333	1・605	23
弁天	90	500	△25	弥生町	17	93	△4
勇払市街	423	1・847	101	百金町	19	70	10
国策社宅	538	2・634	12	矢代町	202	887	86
沼の端	195	931	116	元町	372	1・713	104
東京開拓	22	102	一	浜町	516	2・101	17
幸町	397	1・757	66	表町	340	1・682	58
本町	379	1・662	14	王子町	115	567	8
大町	530	2・422	△1	王子山手区	490	2・649	△176
錦町	367	1・797	△35	王子西部社宅	423	2・513	△268
栄町	534	2・257	△84	王子中部社宅	540	2・659	245
旭町	819	3・583	422	王子東部社宅	777	4・075	△100
東町	136	674	21	計	11・904	55・823	1806

新春をかざる消防出初式六日

市消防本部恒例の消防出初式日程はつぎのとおりです。▽三日午前十時錦岡第四分団（同消防詰所前）▽四日午前十時沼の端第三分団（同消防詰所前）▽五日午前十時勇払第五分団（同消防詰所前）▽六日午前九時半消防本部、消防署、消防団第一、二分団（東小学校々庭）

対馬氏ら表彰

六日の消防出初式に表彰される消防署員、団員はつぎのとおりです。

▽道知事表彰（二十年以上勤続）対馬重雄、渋谷幸三郎、沼の端分団矢内兵衛（十年以上）武藤金助、勇払分団石山石五郎▽道消防協会長表彰（二十年以上）対馬重雄、佐藤武、渋谷幸三郎、第二分団多田壽吉（十年以上）大西勝一ほか五人、錦岡分団池田兼雄ほか六人

新入学児童の申告もれは

至急市教委へお届け下さい

この四月から新しく小学一年生になる児童の申告は、去る十二月十五日で締切りましたが、まだ申告もれの方が相当おられますので、五日から十四日まで市教育委員会（市役所三階）で受付けますから、至急届出るようにして下さい

犬はつないで

人畜の危害続出

さいきん、飼い犬がしばしば人畜に危害を加えております

これは畜犬を野放しにしているためで、飼い主は市民に迷惑をかけないように自主的につないでおいて下さい。市では、危害を加えた畜犬に対しては殺処分を命ずることがあります。

なお現在市内で野犬畜犬を問わず毒殺している人があるということですが、これは市で実施する野犬掃とうとは関係がありませんからご注意下さい。

長寿番付

蒙御免

昭和三十四年元旦　行司苫小牧市

東

横綱 磯田ミヤ 緑町 95	前頭 大植ユキ 山手 90	十両 木村清太郎 東町 87	〃 田中喜三郎 鉄道東町 86
大関 仙北谷イワ 大町 91	〃 小川初太郎 木場町 88	〃 近藤ルイ 緑町 87	〃 真柄市松 王子町 87
関脇 林つる 元町 91	〃 高田千代 〃 88	〃 村岡イチ 西弥生町 86	
小結 中川サト 栄町 90	〃 千葉エイ 大町 87		

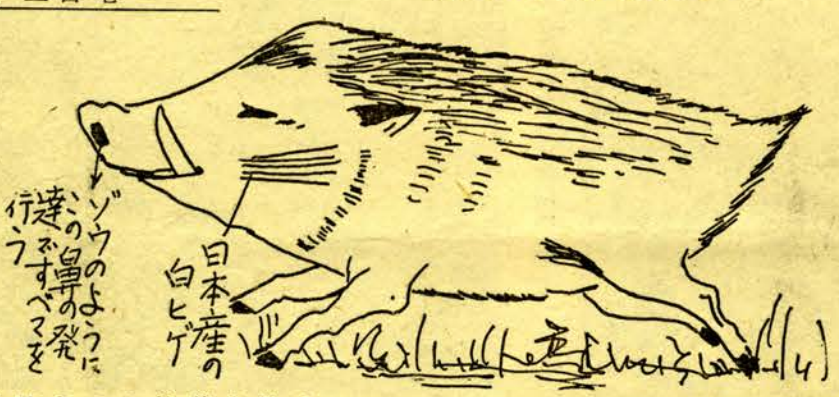
西

横綱 沼端仁太郎 錦岡 93	前頭 渋谷六太郎 東部七区 89	十両 細谷たけの 緑町 87	〃 大場もしよ 高丘 86
大関 阿武ウタ 栄町 91	〃 佐藤マス 山手社宅 88	〃 小保方卯市 表町 87	
関脇 高橋とみ 大町 90	〃 櫛田貞蔵 山手町 88	〃 先田キチ 〃 87	
小結 工藤仁八 東部七区 90	〃 塩原淳 元町 87	〃 今西きよ 東部三区 86	
	〃 長峰権作 中野 87		

一月分生活扶助費は十四日支給

生活保護法による生活、住宅教育扶助費一月分は十四日（水曜）午前九時から午後二時までの間に支給します。

ことしはボクの年です　皆さんどうぞよろしく



集合煙突掃除業者は届出済証が必要です

さいきん、市消防本部で交付する煙突取付掃除請負届出済証を持たず、いわゆる無届で営業している人がありますから、こんど集合煙突掃除業者が来た場合は、必ず届出済証（本人の顔写真つき）を持っているかどうかを確認してください。

子供と一しよに『お正月の遊び』

お正月に子供と一緒に遊ぶ楽しい室内の遊びを二つ三つ

『ジャンケンのぼり』

①ジャンケンで並ぶ順序をきめる②最下位の者（A）が次位の者（B）に対して『ジャンケンパ』『ジャケング』などとかけ声をかけながらジャンケンをしかける③相手（B）は同時に無言でジャンケンに応ずるが『パ』といわれた時に、いわれた通り自分も『パ』を出せば負けになる『パ』以外のものを出せたら今度はBからAに声をかけてジャンケンをしかけていく④勝つたびに順に上位の者とジャンケンしながらのぼつていく

『あだな合わせ』

①それぞれ自分の名前に代るすきな名前をきめておく（とつけいな異名が面白い）②同数だけトランプをくばつて自分の前に表をふせて積む③皆で同時に一枚ずつはぐり同じ印が出たときにはすかさず相手の異名をいう。早くいいあてた方が勝。まちがつた名を呼んだときは早くても負け④勝つた方は負けた者に、開いてある分の札を全部わたす。早く全部をなくした者から持ち札の少い順に順位をつける

成人該当者は904人

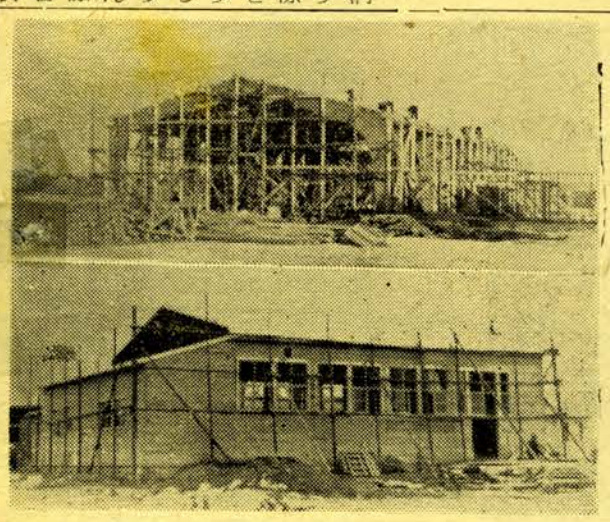
案内状未着の方は市教委へ

市教委では、十五日公民館で行われる成人式に参加する成人該当者を調査した結果、男四百十七人、女四百八十七人計九百四人となりました。元旦にお年玉つき年賀状（案内状）が届かない方は電話その他で市教委社会教育係にご連絡下さい。また成人の日には成人式に引続き記念品を贈呈から依頼するようにして下さい。

レクリエーションとして歌と音楽の演奏、幸運の抽せん会協賛行事などを行いますが、このほか苫小牧合唱団はじめ児童文化連盟、絵画と造形の会、苫小牧フォークダンス協会など四つの文化団体が公民館に集り成人の日を祝つて皆さまと一しよに歌や踊りなどで有意義な日（午後四時から八時まで）をおくることになつておりますから、成人該当者は気軽にご参加下さい。なお成人式は午前九時と午後一時の二回行われますが、その町別の参加時刻はつぎのとおりです。

▽午前＝勇払など部落全部、西町、西弥生、王子山手、王子西部、緑町、木場町、元町、弥生町、矢代町、山手町

▽午後＝王子中部、王子東部、旭町、王子町、本町、錦町、表町、東町、栄町、大町、幸町、浜町



凌雲中屋内体操場近く完成

緑小も着工

錦岡凌雲中学校の屋内体操場が近くできあがります。江別片山建設が請負つて十月十八日から着工、木造総建坪約百三坪、工費四百三万円で主体構造に集成材が使用されております。

また緑小学校でも十月末から屋内体操場（木造総建坪約二百坪）の建築にかかり、工事は順調に進み、四月十日ころできあがる予定です。

（写真上は工事中の緑小の屋体、下は完成間近い凌雲中の屋体）

戸ごとに貯蓄
明るいくらし

（あとがき）

☆新年号のあとがきは、それを書いているのが十二月であつても、明けましておめでとうなどと、いかにも新年の気分を盛上げているが、どうも人間生活の形式的な空虚さを感じてならない。

☆仕事に忙殺されたように聴こえると内心ジクジたるものがあるが、薄くなる『日めくり』を眺めて、一年のみじかさを思う。

☆労働運動史上にも、また苫小牧市史上にも特筆されるべき王子争議も解決され、久しくして見る工場の煙りと気釜のにおいに、労使はもとより全市民が安堵した。

☆来年は、亥の年だという。猪突はいましめるとしても、あし踏みばかりはしていられない。よりよい生活をめざして前進しよう。

☆今日はクリスマス・イブ。この年も七日を残すのみとなつた。来年も幸福な年であるように願つてやまない。